

平成30年度朝霞市一般会計当初予算のポイント



▽平成30年度当初予算額 408億1,000万円  
(前年度比 13億4,000万円、3.4%の増額)

▽歳入は個人市民税の増加などにより、  
市税が2.4%増の219億6,189万8千円

▽歳出は子どものための教育・保育給付負担金などにより、  
民生費が5.3%増の209億9,593万3千円

主な新規・重点事業については下記のとおりです。

(1) 新規事業

○旧朝霞第四小学校解体事業 471,312千円  
(P68・69)

・旧朝霞第四小学校跡地について、敷地の再活用を図るため、建物解体工事を実施します。

担当：財産管理課

○総合防災訓練実施事業 3,496千円  
(P80・81)

・首都直下型の地震発生を想定し、朝霞市及び防災関係機関と実践的な訓練を実施します。また、自助・共助の役割や災害への備えに役立つ防災知識を学べる体験型の防災フェアも同時開催します。

担当：危機管理室

○シティ・プロモーション事業 4,301千円  
(P88~91)

・市制施行50周年を機に発表した「むさしのフロントあさか」、「ぽぽたん」、記念映像などのPRツールや、シティ・セールス朝霞ブランドなどの地域資源を活用し、朝霞市の魅力を発信します。

担当：政策企画課

○福祉相談事業 7,843千円  
(P134・135)

・高齢者困りごと相談をはじめ、生活困窮など多様化する福祉に関する相談をワンストップで受けるため、福祉相談課を設置し、福祉体制の充実を図ります。

担当：福祉課

○障害者スポーツ・レクリエーション事業

障害者スポーツ・レクリエーション事業590千円のうち208千円  
(P138・139)

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、障害のある人の体力増強や余暇の充実、また、スポーツを普及することを目的として、障害のない人も含め、多くの人に参加でき交流が図られる「スポーツ・レクリエーションの集い」を実施します。また、第52回全国ろうあ者体育大会が平成30年度に埼玉県で開催されることから、運営費を負担します。

担当：障害福祉課

○障害児（者）緊急時短期入所事業

2,100千円

(P142・143)

- ・地域生活支援拠点整備の一環として、障害児（者）の緊急時の短期入所を確保するため、社会福祉法人に受入を委託します。

担当：障害福祉課

○保育士処遇改善補助事業

民間保育園等補助金213,329千円のうち34,800千円  
(P170・171)

- ・民間保育園等の保育士の処遇改善を図るため、市の配置基準に応じ、保育士1人あたり月1万円を補助します。

担当：保育課

○幼稚園預かり保育補助事業

私立幼稚園就園等助成事業295,174千円のうち41,972千円  
(P176・177)

- ・待機児童対策として、保護者が就労している3歳以上の児童の幼稚園入園を促進するため、市内の幼稚園が長時間の預かり保育を実施した場合に運営費の一部を補助します。

担当：保育課

○朝霞地区救命救急医療寄附講座支援事業

2,748千円

(P186・187)

- ・朝霞地区の救命救急医療体制確保の一環として、埼玉県及び志木・和光・新座の3市とともに、日本大学に救命医確保を前提とした寄附講座を設置し、国立病院機構埼玉病院に救命救急専門医の派遣を行うことにより、救命救急体制を強化します。

担当：健康づくり課

○健康増進センター施設改修事業 5,400千円  
(P202・203)

- ・健康増進センターのプール及び浴槽において、レジオネラ菌の発生・繁殖を未然に防ぐため、ろ過装置のろ材の定期交換工事を実施します。

担当：健康づくり課

○宮戸二丁目土地区画整理推進事業 50,000千円  
(P250・251)

- ・土地区画整理事業により築造する区画道路3路線の整備に係る費用について、その一部を負担します。

担当：まちづくり推進課

○消防団詰所解体事業 8,913千円  
(P268・269)

- ・旧第5分団詰所について、建物解体の実施設計及び解体工事を実施します。

担当：危機管理室

○教職員出退勤システム導入事業 2,285千円  
(P282・283)

- ・小・中学校15校において、教職員の出退勤時刻を把握し管理分析することにより、働き方改革を推進するため、教職員出退勤システムを導入します。

担当：教育管理課

○朝霞第八小学校自校給食施設等整備事業 50,429千円  
(P310・311)

- ・平成30年度から平成32年度の継続事業で、自校式給食を推進するため、第八小学校に新たな自校給食施設及び普通教室を設置します。平成30年度は基本設計及び実施設計を行います。

担当：学校給食課

○博物館非構造部材安全対策事業 15,228千円  
(P326・327)

- ・非構造部材耐震診断結果に伴い、博物館展示室の吊り天井を新基準に適合した天井にするため、改修工事を実施します。

担当：文化財課

## (2) 拡充事業

### ○雨量計設置事業

雨量計借上料874千円のうち375千円

(P78・79)

- ・集中豪雨などへの防災対策の一環として、降雨状況をより詳細に把握するため、内間木地域に新たな雨量計を設置します。

担当：危機管理室

### ○オリンピック・パラリンピック2年前イベント事業

オリンピック・パラリンピック事業4,035千円のうち1,070千円

(P86~89)

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた機運の醸成を目的としたカウントダウンイベントを実施します。

担当：政策企画課

### ○クレジット収納サービス導入事業

4,698千円

(P96・97)

- ・平成31年度からクレジットカードによる市税の収納を可能とするため、電算システムの改修を実施します。

担当：収納課

### ○市民活動団体支援補助事業

市民活動団体支援補助金420千円のうち60千円

(P114・115)

- ・特定非営利活動法人を新規に設立する際に交付している補助金の対象団体を、現行の2団体分から4団体分に拡充します。

担当：地域づくり支援課

### ○早期不妊検査・不育症検査助成費補助事業

対象拡充

(P186・187)

- ・平成29年度に開始した早期不妊検査助成を拡大し、不育症検査助成を加えます。

担当：健康づくり課

### ○すすめ蜂の巣の駆除事業

すすめ蜂駆除委託料1,296千円のうち1,188千円

(P206・207)

- ・すすめ蜂の巣の駆除について、これまでは土地の所有者が不明の場合などを除き、所有者（管理者）に対応をお願いしていましたが、平成30年度は、市民の安心・安全のため、市で駆除を実施します。

担当：環境推進課

○飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助事業

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金650千円のうち250千円  
(P206・207)

- ・飼い主のいない猫に対する不妊・去勢手術費用の補助について、補助頭数を80頭から130頭に拡大します。

担当：環境推進課

○創エネ・省エネ設備設置費補助事業

対象拡充

(P208・209)

- ・太陽光発電システム、雨水貯留槽の設置補助に加え、家庭用燃料電池（エネファーム）、蓄電池を設置する場合にも補助金を交付します。

担当：環境推進課

○北朝霞どんぶり王選手権の拡充

会場設営委託料1,626千円のうち738千円

(P232・233)

- ・北朝霞どんぶり王選手権の参加店舗数の拡充を支援します。

担当：産業振興課

○日本語指導支援員配置事業

支援員謝金1,500千円のうち500千円

(P276・277)

- ・市内小・中学校に在籍する日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が、年々増加傾向にある中、学校生活への適応を図り、日常生活を支障なく過ごせることを目指し、日本語指導支援員の配置回数を増加します。

担当：教育指導課

○小学校外国語教育充実事業

国際理解教育事業47,141千円のうち5,120千円

(P278・279)

- ・学習指導要領の改訂により、平成32年度から小学校3・4年生の外国語活動が開始され、また5・6年生の時間数が増加となることから、先行して外国語活動を実施するため、英語指導助手を増員するほか、外国語学習教材を購入します。

担当：教育指導課

### (3) 計画策定事業

○高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定事業 1,931千円  
(P146・147)

- ・平成28年度から平成30年度の継続事業で、平成30年度から平成32年度までを計画期間とする、第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定します。

担当：長寿はつらつ課

○第5次朝霞市一般廃棄物処理基本計画の見直し 2,487千円  
(P210・211)

- ・平成26年度から10年間を計画期間とする現行計画の中間年度である平成30年度に、現行計画の評価や検証のほか、ごみ排出量の推計値やごみ減量化・資源化の目標値を見直します。

担当：資源リサイクル課

○産業振興基本計画策定事業 5,371千円  
(P230・231)

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、産業振興施策を総合的かつ計画的に推進するため、朝霞市産業振興基本計画を策定します。

担当：産業振興課

#### (4) 普通建設事業

○旧朝霞第四小学校解体事業（再掲） 471,312千円  
（P68・69）

・旧朝霞第四小学校跡地について、敷地の再活用を図るため、建物解体工事を実施します。

担当：財産管理課

○防災行政無線デジタル化整備事業 75,170千円  
（P78・79）

・電波法改正に伴い、既設の防災行政無線（市役所設置の親局、市内95か所設置の子局）を平成28年度から平成32年度までの5か年でアナログ方式からデジタル方式へ順次整備します。平成30年度は、子局22局の更新と子局1局の新設を行います。

担当：危機管理室

○避難所看板改修事業 1,000千円  
（P78・79）

・避難所の案内看板について、ピクトグラム及び多言語表記（英語・中国語・韓国語等）のデザインに改修する工事を実施します。

担当：危機管理室

○市民会館施設耐震化事業 290,134千円  
（P118・119）

・平成28年度から平成30年度の継続事業で、本館の耐震補強工事とホール天井や舞台装置の脱落防止工事に着手しています。工事完了は平成30年5月末の予定で、本館は平成30年5月末、ホールは平成30年6月末まで休館します。なお、新館（高砂及びリハーサル室）は通常どおり開館します。

担当：地域づくり支援課

○特別養護老人ホーム朝光苑施設改修事業 11,303千円  
（P154・155）

・新館2階、3階に設置している8台のエアコンが経年劣化しているため入替え工事を実施します。

担当：長寿はつらつ課

○児童館建設事業 351,412千円  
（P164・165）

・平成28年度から平成31年度の継続事業で、本町2丁目のあかね公園に隣接する市有地に児童館を建設します。平成30年度は、建設工事を実施します。

担当：こども未来課

○保健センター施設耐震化事業 207,624千円  
(P200~203)

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、保健センターの耐震補強工事を実施します。工事完了は平成30年12月末の予定です。

担当：健康づくり課

○健康増進センター施設改修事業（再掲） 5,400千円  
(P202・203)

- ・健康増進センターのプール及び浴槽において、レジオネラ属菌の発生・繁殖を未然に防ぐため、ろ過装置のろ材の定期交換工事を実施します。

担当：健康づくり課

○宮戸二丁目土地区画整理推進事業（再掲） 50,000千円  
(P250・251)

- ・土地区画整理事業により築造する区画道路3路線の整備に係る費用について、その一部を負担します。

担当：まちづくり推進課

○観音通線整備事業 68,627千円  
(P252・253)

- ・観音通線の終点となる国道254号との交差点部において、国道254号から観音通線に進入する右折帯を設置する整備工事を実施します。また、工事に伴い、電柱の移設が必要なことから、電柱事業者に移転補償を行います。

担当：まちづくり推進課

○公園施設長寿命化対策事業

開設公園改修工事43,000千円のうち30,000千円

(P256・257)

- ・公園施設長寿命化計画に基づき、青葉台公園内の親水施設や都市公園の遊具等の更新工事を実施します。

担当：みどり公園課

○シンボルロード整備事業 90,000千円  
(P256・257)

- ・平成30年度から平成31年度の継続事業で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の会場へのアクセスルートの一つとして、平成32年春の一部供用開始を目指し、シンボルロードの整備に着手します。

担当：みどり公園課



○朝霞駅ホームドア設置費負担事業 117,500千円  
 (P260・261)

- ・東武鉄道株式会社が行う東武東上線朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として負担金を支出します。平成30年度は工事費に対する負担金を支出します。

担当：まちづくり推進課

○消防団詰所解体事業（再掲） 8,913千円  
 (P268・269)

- ・旧第5分団詰所について、建物解体の実施設計及び解体工事を実施します。

担当：危機管理室

○小学校屋内運動場空気調和設備整備事業  
 小学校施設改修事業234,079千円のうち184,748千円  
 (P288・289)

- ・平成30年度から平成34年度までの5年間で、小・中学校の屋内運動場にエアコンを整備し、より良い教育環境を確保するとともに、災害時の避難所としての防災機能の向上を図ります。平成30年度は3校の整備工事と、平成31年度に整備を行う予定の3校の実施設計を行います。

担当：教育総務課

○浜崎学校給食センター施設改修事業 246,456千円  
 (P308・309)

- ・平成29年度から平成30年度の継続事業で、老朽化対策工事に着手しています。平成30年度は、調理機器、電気設備や建築設備などの工事を実施します。

担当：学校給食課

○朝霞第八小学校自校給食施設等整備事業（再掲） 50,429千円  
 (P310・311)

- ・平成30年度から平成32年度の継続事業で、自校式給食を推進するため、第八小学校に新たな自校給食施設及び普通教室を設置します。平成30年度は基本設計及び実施設計を行います。

担当：学校給食課

○博物館非構造部材安全対策事業（再掲） 15,228千円  
 (P326・327)

- ・非構造部材耐震診断結果に伴い、博物館展示室の吊り天井を新基準に適合した天井にするため、改修工事を実施します。

担当：文化財課

○総合体育館施設改修事業  
(P350・351)

140,672千円

- 平成29年度から平成32年度の継続事業で、総合体育館の外壁改修や非構造部材の補強工事などを実施するほか、利用者の利便性向上のため、エアコンやエレベーターを設置します。平成30年度は、エアコンの設置工事を実施します。

担当：生涯学習・スポーツ課